

慶雲寺報

NEWS

* 年始法要が始まりました

大晦日には今年5回目となる参道キャンドルライトアップを催し、年越し二年参りを営みました。新しい参列者が一年ごとに増え、有難く感じています。来年は是非お参り下さい。

三ヶ日は、新年にお配りした御札のご祈禱を勤め、翌四日にお年始回りに伺いました。

一月十六日は毎年恒例の御札納め・年賀参りの法要が本堂にて営まれ、導師様から「大般若理趣分経」の法風を分けていただきました。今年は土曜日となり、多くのお参りの方々に賑わいました。

* 〔ご案内〕第1教区主催本山参拝団

【大本山永平寺三拝と東海の旅】

上杉家の菩提寺をお参りの後、一路越前へ。永平寺では、諸堂拝観並びにご先祖供養が営まれます。帰路は東海を回り、豊川稲荷の参拝が予定されています。

2年に1度行われる宇都宮教区寺院による本山参拝団が左記の日程で企画されておりあります。

本山での先祖供養があります。近年ご親族を亡くされた方、まだ永平寺をお参りされたことのない方に強くお勧めいたします。

6月1日(火)～3日(木) 2泊3日

参加費 58,000円 全行程バスにて

参加希望の方は、寺(672-0585)へ連絡下さい。

行事のご案内

栃木県宗務所主催 曹洞宗檀信徒大会

～ 手をあわせ 未来へ ～
【平成22年5月13日(木) 9～16時】
宇都宮市文化会館 大ホールにて

- * 永平寺の禅師様を迎えた歎仏会(たんぶつえ)法要
～ 朗々たる節回しにより仏さまのお徳を賛嘆する法要
 - * 青年ピアニストによるコンサート
～ 視覚知的障害を持ちながら“24hテレビ”にも出演した高校生
 - * 野木町満福寺 盛田正孝老師による法話
～ 永年、日本中で宗門の教えを説いてこられた方丈さま
曹洞宗檀信徒として教えを受け止め、今を生き、次世代に伝えていくことを願って開催されます。
- 当日副住職は総合司会を務めます。宜しくお力添えを！

参加希望の方は、慶雲寺へご連絡下さい
申し込み期限=2月15日まで

* 大本山総持寺 報恩授戒会(じゅかいえ)

毎年4月ご本山で行われる、禅師さまとご縁を結び【生前戒名】を頂戴する法要です。

没後に頂くばかりが戒名ではなく、命あるうちに教えに帰依し、頂いた【生前戒名】を礎としながら、自分の人生を教えに沿って積み重ねていくことが本来の姿であります。

団塊の世代が退職の時期を迎えるいま、ご自身の人生の指針とすべく、この授戒会にご参加されることを願い、ご案内申し上げます。

日程 4月10日～16日

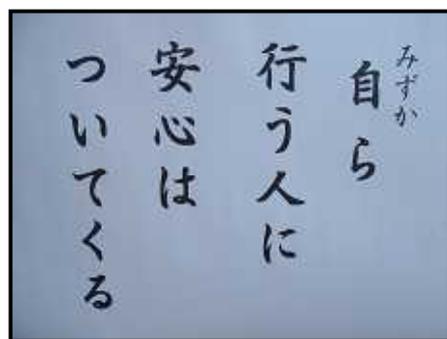
(最低限、後半の3泊4日)

費用 40,000円

詳しくは、副住職へ問い合わせ下さい

伝道掲示板から

先日、長きに亘り月参りをしているご夫妻とお話しする機会がありました。「最初は負担に感じた時もあったが、今や来ずにはいられない」と自信に満ち溢れた表情でお話される姿が印象的でした。



道元禅師さまは、「行すれば、証その中にあり」とお示しになっています。教えを学ぶことの大切さはもちろんであるが、学ぶだけに止まっていてはならない。《仏道》(ぶつどう)「仏の道を歩む」という言葉をたびたび使いつつながら、知識として学んだ教えを、人生の中で実際の行動(行い)として表現することの大切さを強く説いておられます。

頭に描くことは誰にでも出来ること。はじめの1歩は重くても、まずは1歩を踏み出しましょう。2歩3歩と積み重ねていけば、冒頭のご夫妻のように、必ず安らぎへとつながっているはず。共に《仏道》を歩む一年にいたしましょう。

曹洞宗檀信徒としての豆知識

三宝 (さんぼう)

仏教徒として尊ぶべき(仏宝/法宝/僧宝)のこと

仏宝 (ぶつぼう)

仏陀(仏さま・お釈迦さま)のこと

法宝 (ぼうぼう)

仏さまがお説きになった教えのこと

僧宝 (そうぼう)

教えに帰依し、護り保つ人々のこと

【南無帰依三宝】と念じ、日々を過ごしましょう！